

第2回野川生き物調査報告

日時：2008年11月8日（土）14：10～14：50 天気：くもり（15℃）

場所：野川 弁天橋～西之橋間（貫井神社下）

参加者（担当）：木村（魚網）、遠藤（虫網）、加藤（カメラ）、伊藤惇（魚網）、伊藤雅（魚網）

持ち物：魚網（3）、虫網（1）、バケツ（1）、長靴（2）、胴長（1）、バット（1）、デジカメ（1）、水槽（大1）、観察ケース（1）、タオル

捕まえた生物

魚類：メダカ（3）、タモロコ（1）、アブラハヤ（3）

甲殻類：アメリカザリガニ、スジエビ

水生昆虫：ヒル

貝類：カワニナ

植物：ススキ、ジュズダマ、ムラシキシキブ、ひつつきむし（ヌスビトハギ、アメリカセンダングサ）
etc

その他

- ・ゴミ：空き缶（1）、空き瓶（1）
- ・通行人：犬の散歩をする人（1）、子供連れ（1組）

感想

初冬を思わず寒さの曇空の下、第2回野川生き物調査を実施した。本格的に水も冷たくなってきたせいか、魚も奥に隠れてしまい簡単には捕まえることはできなかったが、その様子も魚の冬支度ということで、前回との違いとともに季節の移り変わりを感じることができた。あいにくの天気で散歩する人の姿も少なく静かな昼下がりだった。今回は調査区域に落ちていたゴミを回収した。次回も様々な視点から野川を観察していきたい。

伊藤雅紀